

ごろうだけじょう  
No.54 五老岳城

舞鶴市字上安小字暮谷他

- ・遺構---全壊
- ・占地---山頂
- ・標高---300m
- ・比高---295m
- ・遺跡地図番号---147

五老岳は舞鶴市の中央部に位置し、東西の湾を一望できる。

旧日本軍の軍事施設により山頂が削平され山城の遺構は破壊された。岡野允氏によると、戦後も一部に遺構が残っていたが、公園整備で全壊したという。

城主に関する記録や伝承はない。

しらとりじょう  
No.55 白鳥城

舞鶴市字清道小字尾長谷他

- ・遺構---全壊
- ・占地---山頂
- ・標高---220m
- ・比高---160m
- ・遺跡地図番号---384

白鳥山は舞鶴市の東部と西部を分ける山で、白鳥峠の北に位置する。現在山頂には、テレビ中継塔が建設され、これに伴う道路の建設で城館の遺構は不明である。また山の西側は、碎石場で削り取られつつある。

近世の地誌類では城主は不詳であるが、「倉梯村史」では天正年間に参島(みしま)外記と桜井左京が同居していたとしている。

